



引っ越しが多くなる季節です
正しいごみの分別・搬入を

引っ越しの際に出やすいごみの分別と搬入先

もやせるごみ
資源ごみとならない紙ごみ・使用済みガムテープなど ⇒清掃センター・ごみステーションへ
もやせないごみ
発泡シート・緩衝材（プチプチ）・ビニール製のひもなど ⇒清掃センター・ごみステーションへ
資源ごみ
ミックスペーパー・新聞紙・チラシ・段ボール・雑誌・蛍光灯・電球・菓子やティッシュペーパーの箱（紙製容器包装）・ペットボトル・空きびん・空き缶・発泡スチロールなど ⇒清掃センター・エコガレージ・ごみステーションへ
家電リサイクル品
テレビ・冷蔵庫・洗濯機・衣類乾燥機・エアコン ⇒家電取扱店・ニセコ環境(株)へ
スプリングマット
スプリングマットレス・ソファなど ⇒ニセコ環境(株)へ
粗大ごみ ※収集していないため直接搬入のみ
たんす・本棚・テーブル・テレビ台・じゅうたんなど ⇒清掃センターへ

※「資源ごみ」以外は搬入に費用がかかります

清掃センター利用の際の注意事項

事前に分別区分にまとめる
「バラ積み・混載・結束しない」などの状態では持ち込まないでください

大量のごみは事前連絡を
トラックなどの大型車両で大量にごみを持ち込む場合は、事前に清掃センターまでご連絡ください

ごみの分類を守りましょう
清掃センターは一般廃棄物のみを受け入れる施設です。産業廃棄物の処理はニセコ環境(株)が行っています



ごみの分別ルールを分かりやすく解説する動画ができました！
動画は右の二次元コードからチェック！



☎ 住民環境課環境対策室 ☎ 56 - 8008
☎ 清掃センター ☎ 22 - 5355
ニセコ環境(株) (字峠下) ☎ 22 - 0745

忙しい作業の合間に簡単手続き
引っ越しの手続きはオンライン申請が便利



例年、3・4月は引っ越しに伴う手続きで来庁する方が多くなるため、窓口が大変混雑します。

特に本町の場合は、官公庁の職員や外国籍住民などが他市町村と比べて多く、この時期は異動が集中するため、長いときには窓口での手続きが、



90分以上の待ち時間になることもあります。

転出届や水道の使用に関する申し込みなど、一部の手続きはオンラインでも可能です。窓口の混雑回避のためにも、オンライン申請の活用をお願いします。なお、お子さんのいる方は、窓口で手続きが必要な場合があります。詳細は



町 HP をご確認ください。
※オンライン申請には、対応するスマートフォンが必要になります

マイナポータルからオンラインで転出届！

マイナンバーカードを所有している方は、マイナポータルからオンラインで転出届の手続きができます。



マイナポータルはこちら

※同一世帯の場合は一緒に手続き可能

ほかにオンライン申請が可能なもの

- 水道の使用開始・中止の申し込み
 - 保育所退所・認定こども園の退園手続き
 - 放課後児童クラブ退会の手続き
 - 医療費助成の喪失手続き
- ※転入届は転入先の市区町村窓口で手続きが必要です



オンライン申請のメリット

- 役場への来庁が不要で待ち時間がない
- いつでも手続きができる
- 転入時に必要な手続きや持ち物が確認できる

倶知安町エネルギー価格高騰対策事業者支援金
支援金の申請は3月14日まで

エネルギー価格高騰対策として、以下のとおり町内の事業者へ支援金を給付しています。

- 対象者／令和7年1月22日時点で事業を営んでおり、今後も事業を継続する意思がある次のいずれかに該当する事業者
 - ①町内に本店・本部を置く法人
 - ②町内に住民登録がある個人事業主
 - ③町内で介護サービス事業所・障害者福祉サービス等事業所・認定こども園のいずれかを運営している法人
- 給付額／①・② 1事業者5万円
③ 10万円（複数運営している場合は15万円）
- 申請期限／3月14日(金)（当日消印有効）

☎ 観光商工課商工労働・企業誘致係 ☎ 55 - 8666

※提出書類など、詳細は町 HP で確認できます



電子申請はこちら



ペットボトルを新たなペットボトルにリサイクル
サントリーと連携協定を締結

羊蹄山麓7町村とサントリーグループは、資源の有効活用や持続可能な循環型社会の実現のため、ペットボトルの水平リサイクルに協働で取り組む『「ボトル to ボトル」水平リサイクル』に関する協定を締結し、2月6日(木)に役場3階展望テラスで協定締結式を行いました。



今後各町村から排出されたペットボトルは、新たなペットボトルに生まれ変わり同社の飲料製造に使用され、これまでわかりにくかったリサイクル先が「見える化」されることとなります。なお、本協定の締結により、分別方法などが変更になることはありませんが、住民の皆さんには引き続き、ごみの分別へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

☎ 住民環境課環境対策室 ☎ 56 - 8008

小学校が楽しみに
5年生と園児が交流

4月から小学生になる園児たちが、学校で楽しく過ごせるように、倶知安小学校の5年生が同校の体育館で『年長さんのお楽しみ会』を開催しました。

2月12日(水)には、倶知安めぐみ幼稚園の園児が学校を訪れ、5年生が企画した『じゃんけん列車』や『だるまさんが転んだ』などで一緒に遊びました。『紙飛行機作り』では、園児がたくさん楽しめるように、5年生は事前によく飛ぶ紙飛行機の折り方を調べたり、飛ばす際に役割分担をしたり工夫を凝らして歓迎しました。



園児たちは、「紙飛行機と一緒に作れて楽しかった」や、「楽しい時間があったらどう嬉しいか」など、5年生のお兄さんとお姉さんに感想と感謝の気持ちを伝え、楽しい学校生活が始まるのを心待ちにしました。

倶知安について調べ
課題と未来を考える

町の魅力を盛り込んだまちづくりを考える『「まちづくり」実施計画』が、倶知安中学校3年生の総合学習の時間で行われました。約20時間の授業の中で生徒たちは、観光・農業・まちづくりについて調べ、町職員から講話を受けた後、3〜4人のグループに分かれ、それぞれ興味のあることを探求しました。

2月7日(金)に同校で行われた発表会では、発表形態は自由という学校初の試みの中で、作成したパワーポイントやパンフレット、HPなどで発表が行われました。

「観光・農業・まちづくりの全てを共存させなければ町の発展は難しい」や、「町で生まれ育った自分たちが、町の活性化のためにできることをすべきだ」など、町の課題を確認した上で、中学生らしいユーモアを織り交ぜながら、真剣に町の未来を考えた意見などが出されました。



船場凱安さん(倶高2年)が全国大会優勝の快挙!
くっちゃん子が全国の舞台上で躍動

2月に開催された『第74回全国高等学校スキー大会』で倶知安高校の船場凱安さんが見事優勝するなど、全国の舞台上で『くっちゃん子』が次のとおり健闘しました。(敬称略、順位太字は入賞)

第62回全国中学校スキー大会
(2月4日(火)~7日(金)、長野県)
〔クロスカントリー競技〕
押尾 有朔(倶知安中学校3年)
男子クラシカル11位、フリー12位

1月27日(月)、全国大会の出場を控えた倶知安中学校の押尾有朔さんが役場を訪れ、文字町長らに出場報告を行いました。
押尾さんは「全道大会では、調子が上がらず思ったような結果を残せなかったですが、全国大会に向けて調子が上がってきているので、今大会は頑張ります」と力強く抱負を語りました。



全国大会優勝おめでとう
船場さんに聞きました!

「優勝したときは、本当か
なとびつくりしました。地元
北海道の慣れたコースだった
ので、良い結果が残せてうれ
しいです。来年の大会では二
連覇できるように、チームメ
イトと互いに高め合ひ、頑
張っていき
たいです」



▲表彰式での船場さん(学校提供)

第74回全国高等学校スキー大会
(2月7日(金)~11日(火)、名寄市)
〔クロスカントリー競技〕
船場 凱安(倶知安高2年)
男子クラシカル1位、フリー6位
山本 陽崇(倶知安高1年)
男子クラシカル31位、フリー18位
関 胡太郎(倶知安高2年)
男子クラシカル34位、フリー36位
藤沢 漣(倶知安高1年)
男子クラシカル87位、フリー95位
山本・船場・関・藤沢
男子リレー10位
倶知安高校
男子総合9位



雪ダルマコンテスト 2025 結果
町にたくさんのかわいい雪ダルマ

今年の「雪ダルマコンテスト 2025」のテーマは「最上級にかわいい雪ダルマ」。
「雪トピアフェスティバル 2025」を盛り上げるように、家族や友人、会社の同僚などが集まって一緒に製作した個性溢れる全81作品の応募がありました。
2月15日(土)・16日(日)には、「雪トピアフェスティバル 2025」会場内で、来場者による人気投票が行われ、優勝作品が決定しました。
「雪ダルマコンテスト 2025」の上位作品は町 HP で確認できます。



★雪ダルマコンテスト 2025 結果★

1位	山口碧、長谷川梓、内山一花
2位	竹山広勝&がく
3位	倶知安めぐみ幼稚園 さくら組
4位	倶知安めぐみ幼稚園 ほし組
5位	倶知安めぐみ幼稚園 たんぼぼ組



じゃが太スポーツクラブで
春の雪上を楽しもう!



- ①「五色温泉お花畑周辺の散策」
■日時/3月15日(土)8時~12時(7時30分集合)
■集合場所/五色温泉インフォメーションセンター駐車場(ニセコ町)
- ②「ニセコ羊蹄地区周辺の散策」
■日時/3月22日(土)8時30分~12時(8時15分集合)
■集合場所/倶知安ひらふコース羊蹄登山口駐車場
■持ち物/スノーシュー、ストック、飲料水、軽食、手袋(交換用)、リュックなど
※スノーシューとストックは貸出有(15台)
■定員・参加料/各回15名・1人200円(参加料は当日支払い)
■申込/各回の活動3日前までに総合体育館へ申し込み
■じゃが太スポーツクラブ事務局(石田)
総合体育館 ☎ 22 - 2288

新幹線まちづくり絵・習字コンクール
小学生が描く町の作品を展示

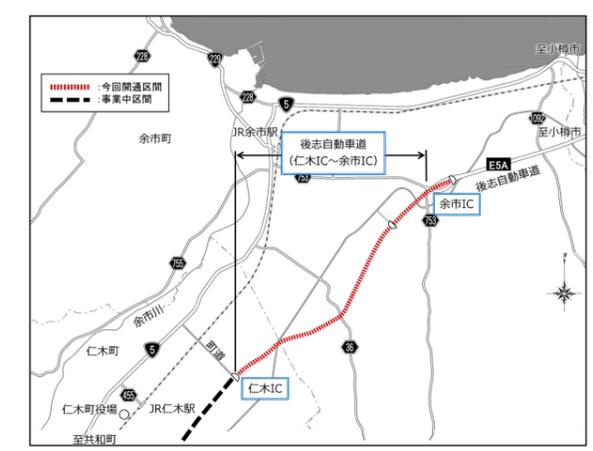
今後予定されている北海道新幹線倶知安駅開業に向け、機運醸成のために毎年行われている、小学生を対象とした「倶知安町新幹線まちづくり絵・習字コンクール」の作品展示を行います。

■日時/3月1日(土)~12日(水)
■場所/文化福祉センター
ホワイエ

四年 進 化 挑 戦
中田光希
西小 高橋 翔

応募があった全ての作品を展示していますので、出品をしたお子さんやそのご家族はもちろん、町民の皆さんも足を運び、子どもたちの柔軟で感性溢れる作品をぜひお楽しみください。
☎まちづくり新幹線課新幹線係 ☎ 56 - 8012

後志自動車道「仁木 IC - 余市 IC」
3月23日(日)16時より開通



後志自動車道「仁木 IC - 余市 IC」が開通します。これにより、渋滞緩和のほか、物流強化、観光振興、救急搬送の安定性の向上などが期待されます。
■開通日時/3月23日(日)16時
※仁木 IC - 余市 IC 間は、通行無料(余市 IC より先は有料)
☎北海道開発局小樽開発建設部 ☎ 0134 - 23 - 5229

後志が応援エリアに選定されました
北海道日本ハムファイターズ

北海道日本ハムファイターズは、北海道 北海道応援大使プロジェクト 179市町村の応援活動を実施しています。©H.N.F.
令和3年には倶知安町が選ばれ、はたちのついでで新成人へ向けたビデオメッセージ上映や、小中学校では応援大使のご当地給食の提供など、さまざまな事業を実施しました。
令和5年より「北海道応援大使プロジェクト」がスタートし、令和7年の応援エリアに後志総合振興局が選ばれました。1月から1年間、後志20市町村の応援大使として、ファイターズの選手の皆さんが地域活性化のためにお手伝いをしてくれます。
詳細は、町 HP をご覧ください。
☎総合政策課総合政策係 ☎ 56 - 8001

